

全国大会・中部大会・東海大会等選手選考基準

東海大会、中部大会、全国大会への代表選手選考は次のとおりとする。

- ・ 東海総合選手権
[一般]
県選手権大会1部(単・混合複・複)ベスト4を最優先とする。
その他次の大会を代表選考資料大会とし、試合成績を勘案する。
 - ・ 県総合選手権
 - ・ 県学生選手権大会
 - ・ 国体選手選考会
 - ・ 第1種大会 [(公財)日本バドミントン協会が主催又は主管する大会] 及びこれに準ずる大会[ジュニア]
 - ・ 全日本ジュニア選手権大会の成績上位の者から選考する。
 - ・ 上記の次に全国高校総体県予選会の成績上位の者の者から選考する。
- ・ 全日本社会人選手権大会(要審判資格) ※
県選手権大会の成績上位の者から選考する。
上記の次に、県主催大会の成績上位の者の中から選考する。
- ・ 日本スポーツマスターズ
実績等を勘案し県協会において選考する。
- ・ 全日本シニア選手権大会(要審判資格) ※
県選手権大会の成績上位の者から選考する。
ただし、参加希望者が本県参加割当数を上回る場合は抽選とする場合もある。
- ・ 全日本総合選手権
(公財)日本バドミントン協会参加資格による。
- ・ 中部日本選手権
県協会主催大会参加者の中から出場枠を考慮して大会上位の者から選考する。
高校生は高体連の基準による。
- ・ 全日本ジュニア選手権 ※
全日本ジュニア選手権大会県選手選考会の結果により選考する。
 - *ジュニアの部
全日本ジュニア選手権大会県選手選考会の成績上位1名・1組の者
 - *ジュニア新人の部
全日本ジュニア選手権大会県選手選考会の成績上位2名の者
- ・ ジュニアグランプリ
高校生 全日本ジュニア選手権大会選考会の単の成績上位の者から選考する。
中学生 全日本ジュニア選手権大会選考会ジュニア新人の部の成績上位の者から選考する。
小学生 「全国小学生ABC大会岐阜県選考会 Aクラス1位」「岐阜県ジュニアバドミントン大会(単)6年以下の部1位」の中での選考試合から選考する。
(選考試合には、日本小学生バドミントン連盟2大会推薦選手も選考の枠とする)
- ・ 全日本中学生選手権
候補選手による選考会を実施し、成績上位4人までを選考する。
*候補選手: 中学1・2年生の中から、原則として県中体連シングルス・ダブルス、全日本ジュニア選考会ベスト8以上とする。
- ・ 若葉カップ全国小学生バドミントン大会
岐阜県予選会出場団体の成績上位の団体から選考する。
- ・ 全国小学生ABCバドミントン大会 ※
岐阜県予選会の男女各クラスの成績1位の選手。
- ・ 東海小学生バドミントン選手権(個人:単・複) ※
岐阜県ジュニアバドミントン大会(複)(単)の男女各クラス成績1位~4位選手。
- ・ 東海小学生バドミントン大会(団体戦)
岐阜県ジュニアバドミントン大会(団体戦)出場団体のうち成績上位の団体から選考する。
- ・ 全国小学生選手権大会(都道府県対抗)
東海小学生バドミントン大会等により出場選手を選考する。
詳細は、岐阜県小学生バドミントン連盟・全国小学生選手権大会出場者選考内規による。
- ・ 日・馬(マレーシア)ジュニア交歓大会
全日本ジュニア選手権大会選考会の成績上位の者から選考する。ただし、高校生に限る。

※大会名に※印があるものは、主催者において推薦枠、特別枠があり。